

**平成28年度（第2回）  
福岡市総合図書館運営審議会**

日時：平成29年3月29日（水）

午前10時00分～11時30分

場所：福岡市総合図書館 第2会議室

〔次第〕

1 開会

館長挨拶

2 議事

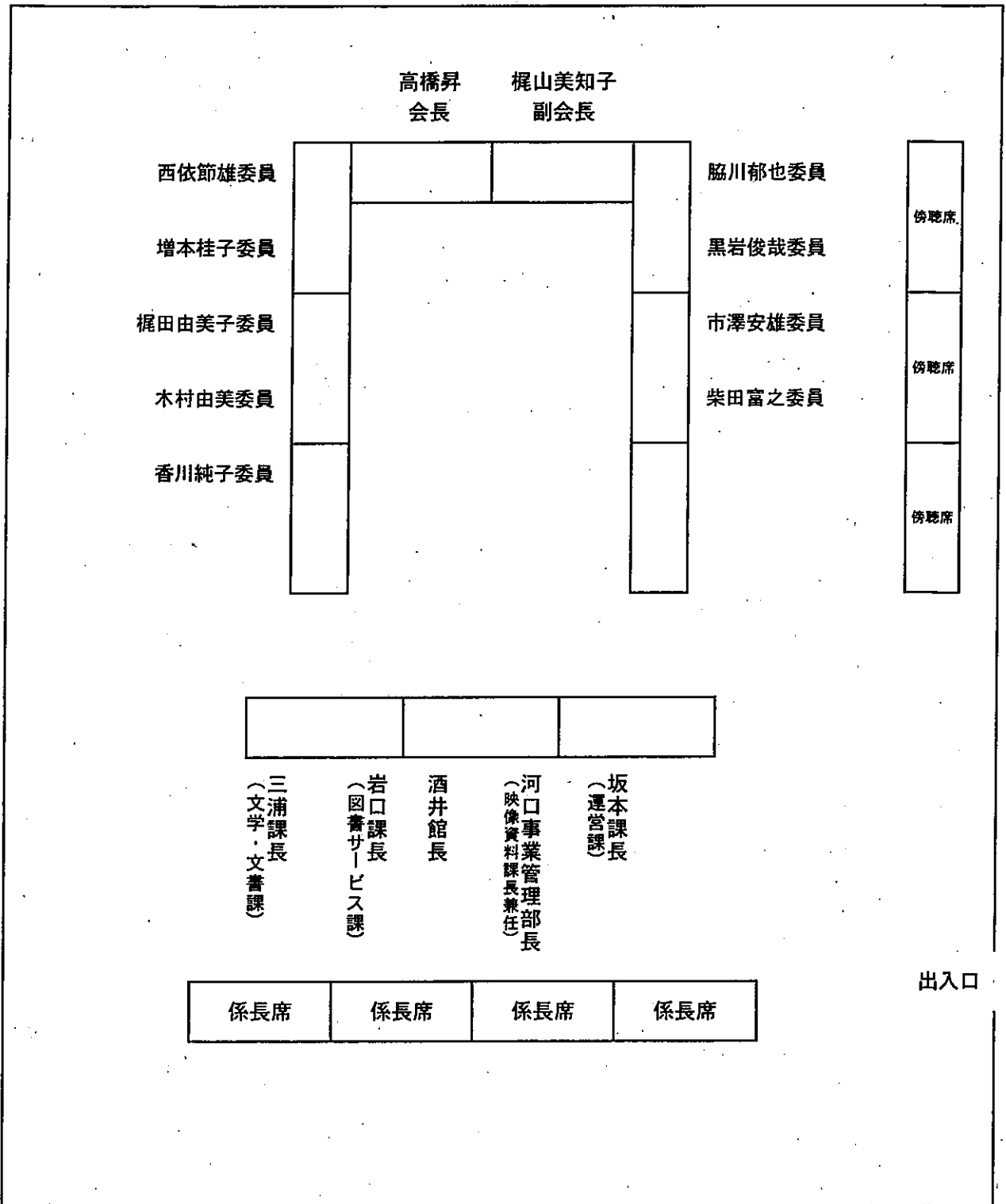
議題 平成29年度事業計画について

3 報告事項

報告 平成29年度予算及び機構について

4 閉会

平成28年度 第2回 福岡市総合図書館運営審議会 座席表



## 平成29年度事業計画について

平成26年6月に策定した「福岡市総合図書館新ビジョン」の基本理念である「市民がくつろぎ、本や人と楽しくふれあえる、新たな学び・情報・交流の拠点となる図書館」をめざし、魅力ある図書館づくりを推進する。

### 1 図書資料部門

#### (1) 図書資料の収集・整理・保存

総合図書館（本館）と各分館との緊密なネットワークを運営し、図書、逐次刊行物、新聞の収集について、一層の充実に努め、本館での基本資料の一元的保存を行う。

主な事業名	内 容	実施時期
資料収集の充実	公共図書館としての役割を発揮するため、図書館資料収集方針に基づき資料収集を行う。	随時実施

#### (2) 貸出・返却サービスの充実

交通不便等の理由により来館困難な利用者へのサービスの向上を図るため、市中心部、交通結節点など市内9カ所に図書返却ポスト等を設置しており、また、福岡県立図書館との相互返却サービスの提供を行うとともに有料宅配サービスを実施している。

主な事業名	内 容	実施時期
貸出・返却拠点等の新設	図書館サービス圏から比較的遠い地域に対して、公共施設などに図書の貸出・返却拠点の新設を推進し、図書館利用者の利便性の向上を図る。	随時検討

### (3) レファレンスサービスの充実

利用者から寄せられる質問・相談に対し、一般参考、人文科学、社会科学、自然科学、国際、国連などの所蔵資料やオンラインデータベース等の電子情報を活用して、レファレンスサービスの充実を図る。

主な事業名	内 容	実施時期
レファレンス協同データベース事業におけるレファレンス事例の提供	国立国会図書館が実施する同事業を通じて、総合図書館におけるレファレンス事例の中から選択したものを一般公開している。 (平成25年5月～)	通 年
国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供	国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料約131万点について、総合図書館が設置する端末から閲覧することができるサービスを平成26年1月21日から提供している。 (平成26年1月～)	通 年
ホームページの複写サービス	福岡市及び国等のホームページに掲載されたインターネット情報を利用者の調査研究に役立てるため、同資料を収集し、複写サービスを提供する。 (平成26年2月～)	通 年
電子メールによるレファレンスサービスの提供	図書館サービスの充実と利便性の向上を図るため、電子メールにより、図書・文書・映像資料に関するレファレンスサービスを提供している。 (平成28年8月～)	通 年

### (4) 情報提供の充実

本市関連部局及び国・県等関係機関と連携を図りながら、図書館資料を活用した情報提供などを行う。

主な事業名	内 容	実施時期
課題解決型支援	ビジネス支援として、平成28年度から福岡県中小企業診断士協会と連携し、「起業・経営相談会」を実施している。 また、医療情報の提供を目的に九州がんセンターと協力し、平成28年度から、がんに関する講演会をシリーズで開催している。	〔起業・経営相談会〕 毎月第2・4日曜日  〔講演会〕 平成29年 6月11日予定

(5) 読書普及活動

読書活動ボランティア講座や講演会等を行う。

主な事業名	内 容	実施時期
読書活動 ボランティア講座 ・絵本の読み聞かせコース ・ストーリーテリングコース	地域における子どもの読書活動の支援として、地域で活動する読書ボランティアの育成と資質の向上を目指して実施する。	平成29年5月～ 平成30年2月
おはなし会	乳幼児から小学生を対象として絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、本への親しみと読書の楽しさを伝え、子どもが本とつながる機会を提供する。	毎週土、日曜日
赤ちゃん向け おはなし会	ブックスタート事業のフォローアップとして、0～2歳児と保護者を対象にわらべうたや絵本の読み聞かせを行い、絵本に親しみ、お話の楽しさを知り、読書へのきっかけづくりとなるよう機会を提供する。	毎月第2金曜日
布の絵本講習会	手づくり布の絵本の会と共催により、手づくり布の絵本作成の講習を実施する。	平成29年 5月～7月
夏休み図書館の 達人講座	小学4～6年生を対象に、夏休みの自由研究等にも役立つ、図書館を利用した調べ学習の方法を学ぶことなど、図書館利用に関する基本的知識の習得を図る。	平成29年8月
福岡市ブックスタート事業「絵本ふれあいタイム」ボランティア研修	乳幼児の4ヶ月児健診の機会に赤ちゃんに絵本を手渡すブックスタート事業に関し、絵本の読み聞かせの楽しみ方や赤ちゃんとの遊び方等を説明、実演するボランティアの研修を実施するほか、絵本の選定についての助言を行う。	平成29年9月
大人向けイベント	成人を対象とした読書会等を実施し、読書普及や図書館活用促進を図る。	実施内容及び 時期を検討中
企画展示	各部門においてテーマを設定し、テーマに沿った図書の展示やブックリストの配布などを行う。 なお、10月は図書館マンスとし、全館統一テーマを定め、各館・各部門において、サブテーマを設定し、図書の展示等を行う。	毎 月

(6) 子どもへの読書普及

子ども読書活動推進計画等に基づき、子どもへの読書普及を推進する。

主な事業名	内 容	実施時期
モデル児童図書目録を改め、モデル児童図書リストを発行	<p>子どもたちやその保護者等が子どもの本を選ぶ目安となるよう、各年齢層に応じた本を紹介したリストを配布し、子どもの読書推進に寄与する。</p> <p>これまでの発行方法や形態等を見直し、平成29年度よりモデル児童図書リストとして毎年度発行する。</p> <p>※モデル児童図書目録の発行状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児用 平成27年 3月発行</li> <li>初級（小学1・2年生） 平成15年11月発行</li> <li>中級（小学3・4年生） 平成20年 3月発行</li> <li>上級（小学5・6年生） 平成24年 3月発行</li> <li>モデル児童図書リスト 平成29年 4月発行予定 （幼児用～小学5・6年生までの各段階を掲載）</li> </ul>	毎年4月発行予定
新一年生等への貸出カード作成案内	<p>平成28年度は、市内全小学校新一年生の保護者を対象に案内を配布したが、平成29年度は市内全小学校新一年生の保護者に加え、試験的に小学校1校及び中学校1校の全児童・生徒の保護者も対象とし、登録の促進に努める。</p>	平成29年4月
ヤングアダルト層（12歳～18歳）への広報活動の強化	<p>ヤングアダルトコーナーの設置や推薦図書に関するリストの配布など従来の対応を継続する。</p> <p>また、平成29年度は、市立高等学校を対象に、総合図書館の一般書架の図書資料を調べ学習用に貸出する制度を試験的に実施し、ヤングアダルト層への図書館利用促進を図る。</p>	通 年

(7) 地域読書活動への支援

団体貸出サービスの充実を図り、公民館等の図書コーナー等の運営や環境整備への支援を推進する。

主な事業名	内 容	実施時期
団体貸出先の拡大	一部団体の配本周期の見直しなど団体貸出の効率化を図るとともに、未登録の留守家庭子ども会及び公民館文庫や、入所施設、病院等への団体貸出先の拡大を図る。 (平成27年4月～)	通 年
公民館等の読書活動への支援	公民館等で子ども達など地域住民への読書普及活動を行う地域文庫団体を対象とした交流会において、実用的講座を開催するなど、活動への支援を行う。 (平成27年4月～)	通 年

(8) 各種図書館間協力ネットワークの構築

福岡都市圏図書館、県内公共図書館、大学図書館、専門図書館との相互協力ネットワークの推進を図る。

主な事業名	内 容	実施時期
福岡都市圏図書館等の広域利用	日常生活圏の広域化に伴い、福岡都市圏の図書館等は、図書の貸出対象の居住者要件を、当該市町村居住者から福岡都市圏全体の居住者に拡大している。 (平成13年4月～)	通 年
福岡県図書館協会の相互貸借	相互貸借の円滑化により図書館サービスの充実を図るため、福岡県内の公共図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館の4団体間で、相互貸借を実施している。 (平成18年11月～)	通 年
大学図書館とのネットワーク	大学図書館の資料を市民が利用できるようにするため、平成13年3月から相互貸借を開始し、現在は9大学13図書館と実施している。 (平成13年3月～)	通 年
市関連施設の図書室の相互協力	市関連施設の図書室の相互協力を推進することにより、利用者サービスの向上を図る。 市議会議員等の調査・研究を支援するため、議会図書室へ図書資料の貸出を行っている。 (平成27年2月～)	通 年 (議会図書室)

(9) 学校図書館支援センター

各小中学校が、学校図書館を効果的に運用できるように、学校図書館関係者を対象とし、「情報」「ひと」「もの」の3点から支援を行う。

主な事業名	内 容	実施時期
学校図書館支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報・ひと・もの」による支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>情報： ホームページ等による情報提供など</li> <li>ひと： 学校図書館運営に関する相談業務、学校訪問による助言など</li> <li>もの： 学習支援用図書の貸出、読書活動や調べ学習に関する助言など</li> </ul> </li> <li>なお、市内全小中学校の利用登録・更新を学校指導課の協力により実施する。</li> <li>・「小学生読書リーダー養成講座」               <ul style="list-style-type: none"> <li>市内小学5・6年生を対象として講座を実施し、受講した児童を「小学生読書リーダー」に認定することにより、各学校での読書活動推進につなげる。</li> <li>(平成27年4月～)</li> </ul> </li> </ul>	通 年

(10) 分館運営

分館では、生活に密着した情報、趣味、娯楽、読み物等の一般図書、児童図書を中心に資料を収集し、館内での閲覧や貸出を行うほか、おはなし会等の読書普及活動を行っている。

また、総合図書館と分館とのコンピューターネットワークにより資料情報を共有するとともに、資料の貸出や返却がどの図書館でもできるように、毎日連絡車を運行し、物流のネットワーク化を図っている。

主な事業名	内 容	実施時期
おはなし会	乳幼児から小学生を対象として絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、本への親しみと読書の楽しさを伝え、子どもが本とつながる機会を提供する。	毎週土曜日ほか
企画展示	各分館においてテーマを設定し、テーマに沿った図書の展示やブックリストの配布などを行う。 なお、10月は図書館マンスとし、全館統一テーマを定め、各館・各部門において、サブテーマを設定し、図書の展示等を行う。	毎 月



## 2 文書資料部門

### (1) 公文書等

#### ① 公文書

完結後30年を経過した永年保存文書及び保存期間が満了した文書で歴史的文化的価値があるものを収集、整理、保存、閲覧に供する。

また、完結後20年を経過した永年保存文書で、保管の委託が適当であるものについては、受託する。

- ア 収 集 福岡市の各公文書規程に基づき行う。
- イ 整理・保存 資料保存のための燻蒸処理を行い、件名整理及び閲覧制限項目のチェック完了後、検索用目録の作成とマイクロフィルム撮影を行う。
- ウ 閲 覧 完結後30年を経過した公文書を、文書資料室において原則としてマイクロフィルムにより閲覧に供する。  
資料の館外貸出は本市職員に限り許可する。
- エ 展 示 歴史的公文書の展示を行い、市民の公文書への関心を高める。

主な事業名	内 容	実施時期
公文書資料目録の作成	平成28年度までに収集・整理した公文書資料の簿冊及び件名目録を検索用として作成するとともに、PDFファイルにてホームページに掲載する。	平成30年3月
歴史的公文書の展示	市の歴史的公文書の整理保存を行っていることの市民への周知を図るとともに、利用の促進を図るため、展示を行う。	平成29年6月
歴史的公文書のデジタルデータの公開検討	収集・整理・保存した歴史的公文書等について、一部をデジタルデータ化し、ホームページ上で公開（情報提供）するため、対象資料の選定を行うとともに、ホームページの改修について検討する。	通 年

#### ② 行政資料

主に本市各部局が発行する刊行物等を収集、整理・保存し、文書資料室に配架して閲覧に供する。

また、本市各部局で作成したビデオテープやDVDの閲覧提供を行う。

## (2) 古文書資料

古代、中世、近世及び近現代の郷土福岡に関する歴史資料を収集、整理・保存し、閲覧に供するとともに、調査・研究を行う。

- ① 収 集 購入、寄贈等による。
- ② 整理・保存 燻蒸処理し、収集資料群毎の詳細調査・整理及び資料の補修等を行い、マイクロフィルム撮影をして、検索用目録を作成する。
- ③ 閲 覧 原則としてマイクロフィルムにより閲覧に供する。

主な事業名	内 容	実施時期
古文書学講座	古代・中世・近世・近代の古文書学の基礎を学ぶ講座	平成29年9月 (全4回)
古文書資料目録23の発行	平成28年度までに収集した古文書資料の検索用目録を作成する。	平成30年3月
古文書資料のデジタルデータの公開検討	収集・整理した資料の一部をデジタルデータ化し、ホームページ上で公開（情報提供）するため、ホームページ改修について検討する。	通 年

## (3) 郷土資料

近世までは筑前国、近代以降は福岡市を中心とする福岡県内の各分野の資料、及び九州・山口各県の地方史誌等を収集、整理・保存し、閲覧に供するとともに、調査・研究を行う。

- ① 収 集 購入、寄贈等による。
- ② 整理・保存 収集資料の分類や装備等（必要に応じて燻蒸処理）を行う。  
貴重な資料についてはマイクロフィルム撮影をして、閲覧用の複製本を作成する。
- ③ 閲 覧 郷土・特別資料室に配架して閲覧に供する。  
貴重資料については、マイクロフィルム又は複製本により閲覧に供する。

主な事業名	内 容	実施時期
郷土・特別資料室内展示	郷土福岡に関する展示を実施	通 年

#### (4) 文学資料

福岡ゆかりの作家等に関する文学資料を収集、整理・保存し、閲覧に供するとともに、実行委員会による文学振興事業等を実施する。

##### ① 資料

- ア 収 集 購入、寄贈等による。
- イ 整理・保存 図書等の収集資料の分類や装備等（必要に応じて燻蒸処理）を行う。
- ウ 閲 覧 郷土・特別資料室に配架して閲覧に供する。  
貴重資料は、事前申請により職員立会のもと一部公開。

##### ② 福岡市文学館の運営

福岡市総合図書館と福岡市赤煉瓦文化館を活用した「福岡市文学館」において、企画展・文学講座等の事業を実施し、市民の文学に関する生涯学習活動を支援する。

主な事業名	内 容	実施時期
常設展示	福岡ゆかりの文学者や文学作品、福岡での様々な文学活動を紹介する。 総合図書館1階ギャラリー	通 年 (企画展期間中を除く)
企画展	赤煉瓦文化館1階展示室 特に企画展では、文学振興事業実行委員会において企画展図録及び復刊本を作成し、販売。	平成29年 11月～12月頃 (年1回)
読書講座	九州ゆかりの文学をテキストにし、講師と受講者で作品についての意見交換をする。	平成29年11月～ 平成30年1月頃 (全3回)
赤煉瓦夜話	福岡ゆかりの文学者等による卓話会、講演等	5, 7, 9, 11, 2月 第3木曜日
文学館倶楽部	福岡市文学館の館報として発行（無料配付）	平成29年10月 平成30年3月 (年2回)

#### (5) レファレンス業務

郷土・特別資料室及び文書資料室（総合図書館2階）において、各資料に関するレファレンスを行う。

#### (6) 委員会等

##### ① 福岡市総合図書館文書資料収集審査委員会

所管する文書資料収集の適正化を図るため、8名の委員により本年度1回開催予定。

##### ② 福岡市文学館資料委員会

福岡市文学館資料の充実と有効活用を図るため、8名の委員により本年度2回開催予定。

##### ③ 福岡市文学振興事業実行委員会

文学振興事業の企画と円滑な実施運営を図るため、8名の委員により本年度3回開催予定。

### 3 映像資料部門

#### (1) 映像資料の収集・保存

主な事業名	内 容	実施時期
映像資料収集事業	(1) アジアフォーカス福岡国際映画祭参加作品 (2) 福岡に関する映画作品 (3) ビデオ, DVD (4) CD	通 年

#### (2) 映像資料の調査・研究

東京国立近代美術館フィルムセンターをはじめとする国内外の機関・施設と連携し、映画フィルムの収集、保存等について調査・研究を行う。

#### (3) 映像資料の公開及び展示等

- ① 映像ホール・シネラ (246 席) で上映する。
- ② ミニシアター (50 席) で上映する。
- ③ 映像資料の展示 (ポスター展の開催など) を行う。

#### (4) ビデオライブラリーの運営等

映像資料 (ビデオテープ・DVD) と音声資料 (CD・カセットブック) の館外貸出を行う。

#### (5) 映像ホール・シネラの運営等

主に総合図書館と映像ホール・シネラ実行委員会等の共催で実施している。

図書館が収蔵している映画の上映や特別企画展・講演会等を実施することにより、市民の映画やアジアに関する理解が深まることを支援する。

主な事業名	内 容	実施時期
通常上映	図書館が収蔵しているアジア映画等を上映する。	通 年
特別企画事業	アジア映画祭事業 近年話題のアジア映画を上映する。	未 定 (年 1 回)
	映像創造事業 新しい才能の発見と育成がテーマの映画祭「ぴあフィルムフェスティバル」の入選作を上映する。	平成29年4月頃
	芸術性・創造性の高い映像作品を世界中から集めて上映する「イメージフォーラム・フェスティバル」から、日本と世界の最新の映像を上映する。	平成29年6月頃

特別 企画 事業	シネマテーク 事業	日頃福岡で上映されない映画を積極的に取り 上げ、俳優・監督などをテーマに特集を組み、 多様な映画を紹介する。 5月は、1960年代松竹映画を代表する監督・ 中村登の特集。	通 年
	講演会等	上映する映画に関する講演会等を開催する。	年 数 回

※6月以降の上映事業については、4月25日開催のシネラ実行委員会で決定。

(6) 委員会等

① 福岡市総合図書館映像資料収集委員会

映像資料の収集・保存に関し、収集に必要な事項を審議するため、8名の委員により  
本年度1回開催予定。

② 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ実行委員会

福岡市総合図書館映像ホール・シネラでの上映会等を開催し、その運営を円滑に行うため、  
8名の委員により本年度1回開催予定。

(7) 図書館外施設でのアジア映画上映事業

主な事業名	内 容	実施時期
こんにちは！ シネラです	総合図書館が収蔵しているアジア映画の作品を、 図書館以外の市の施設で上映し、フィルムの有効 活用を図る。	平成29年 10月29日予定

## 4 図書館全体事業

### (1) 分館整備事業

主な事業名	内 容	実施時期
新たな分館の整備	早良地域交流センター（仮称）の整備にあわせて、図書館分館整備を推進していく。	平成33年度 供用開始予定

### (2) 新ビジョンの進行管理

主な事業名	内 容	実施時期
新ビジョン推進に関する点検評価	新ビジョン事業計画を着実に推進していくために、年度ごとに図書館サービスについてのアンケート調査や事業の進捗状況についての内部評価を行う。さらに「新ビジョン点検評価会議」による外部評価を行い、結果を公表する。	平成28年度事業については、7月頃に外部評価

### (3) 指定管理者の管理運営業務に係るモニタリング

主な事業名	内 容	実施時期
指定管理者の管理運営業務に係るモニタリングの実施	総合図書館（建物管理等）及び東図書館（選書を除く）における指定管理者の管理運営業務について定期実施調査等を行い、「選定・評価委員会」の意見も参考に、年度ごとに評価を行い、結果を公表する。	平成28年度管理運営業務については、6月頃に評価

### (4) やすらぎと交流の場づくり

主な事業名	内 容	実施時期
指定管理者企画事業	エントランスホールや正面玄関前広場等を活用し、節句祭、納涼祭、冬フェスタ等の季節イベント、ロボット教室などの講座・教室等を実施する。	計画的に実施

### (5) 見学・視察の受け入れ

主な事業名	内 容	実施時期
見学・視察の受入	小学校、中学校、高校、各種学校その他、自治体、図書館関連機関等からの受け入れ要請に対しスケジュール調整、受け入れ準備、受け入れを行う。	随時対応
バックヤードツアー	一般および親子を対象とした図書館の裏側を紹介するツアーを実施する。 各回 15名×10回 150名の募集	平成29年11月～ 平成30年 3月

(6) 市民との共働

主な事業名	内 容	実施時期
図書館ボランティアとの共働	図書館サービスの充実と市民活動の場の提供を図るため、図書館ボランティアの活動内容を拡大して募集を行う。	平成29年4月に説明会を実施
インターンシップの受け入れ	大学等からのインターンシップ受け入れ要請に対し、各部門において、スケジュール調整、受け入れ準備、受け入れを行う	随時対応

(7) 職員研修

主な事業名	内 容	実施時期
基礎研修	図書館各部門に関する基本的な知識、ビジネスマナーや接遇、コンプライアンスなどの基礎知識について、ビデオ等を用いた研修を実施し、利用者サービスの向上を図る。	年6回程度
専門研修	図書館職員として専門知識や技術向上を目指した研修を実施する。	各部門で実施

(8) 危機管理対策

主な事業名	内 容	実施時期
防災基礎研修	防災対策及び消防設備等の基礎知識を学び、日頃からの防災意識を高め、いざという時に適切な対応ができるよう研修を行う。	平成29年6月頃 (休館日実施)
災害時避難訓練	火事・地震を想定した避難誘導訓練と消火器及び屋内消火栓の実地訓練を行う。 また、消防局によるAED操作訓練を行う。	平成29年10月頃 (休館日実施)

(9) 財源確保に係る事業

主な事業名	内 容	実施時期
駐車場の有料化	財産の有効活用を図るため、敷地の一部を事業者に貸付け、年中無休の有料駐車場として開放(図書館未利用者や閉館時間帯の利用に対して有料) (平成26年11月～)	通 年
ふくおか応援寄付	「ふくおか応援寄付」制度による寄付金により、図書購入費等の財源確保を図る。 (平成27年4月～)	通 年
雑誌スポンサー制度 他広告収入等による 財源確保の拡充	雑誌スポンサー制度に関する調査や検討の他、 広告収入等による財源確保の拡充を図っていく。	検討中

(10) 図書館業務システム

主な事業名	内 容	実施時期
図書館業務システムの更新	機能の改善や拡張，処理能力向上に向けて，図書館業務システム関連機器の賃貸借期間満了に伴うシステムの再構築の検討を進める。	平成31年春更新を目指す

(11) 施設設備の更新

主な事業名	内 容	実施時期
総合図書館の各種機械設備等更新	開館20年を経過した総合図書館施設について，照明制御システム，中央監視装置クライアントP Cの更新等を行う。	平成29年度中 (時期未定)



## 5 広報活動

福岡市総合図書館を広く市民に利用してもらうため、各種媒体による広報を行う。

媒体名	内 容	発行回	配布先／発行数
図書館要覧	他図書館、行政機関への当館の運営報告を目的とし、図書館各部門の現状・サービス、事業実績、組織・予算、分館の状況などを掲載。	年1回	福岡市の関係施設・機関、関連図書館等／400部
福岡市総合図書館ホームページ	情報提供を目的とし、利用案内、各種お知らせ、映像資料案内、図書館資料検索などの項目を設けている。	随時更新	
メールマガジン	イベント情報や各部門からのお知らせなどについてメールマガジンを配信。	月1回	メールマガジン登録者
各種ソーシャルメディア（TwitterやFacebook等）	TwitterやFacebook等のソーシャルメディアを活用し、新着情報やイベント情報などを配信。	随時配信	SNS登録者
こどもとしょかんニュース	こども図書館の利用拡大、読書普及を目的とし、おはなし会やテーマ別本展示のお知らせ、新刊本紹介を掲載。	年6回	福岡市関係施設・機関、市内の保育所、幼稚園、小学校等／2,500部
こどもとしょかんのほんだな	市内の小学生を対象として、図書館の利用拡大を目的とし、小学校向けのお薦め本のリストなどを掲載。こどもとしょかんニュースとの内容統合を検討予定。	年4回	福岡市内の小中学校等／1,050部
ヤングアダルトブックリスト	中学生・高校生を対象として、読書普及及び図書館の利用拡大を目的に、お薦めの本を紹介する。	不定期	総合図書館等／600部
レファレンスだより	レファレンスサービスをアピールすることを目的に、レファレンス事例を主題別、部門毎に紹介している。また、夏休みは小中高生を対象にした特集号を別途発行している。	年12回	福岡市の関係施設・機関、関連図書館等／300部
クンドルニュース	九州国連寄託図書館における国連資料の利用者拡大を目的に、国連資料などを紹介している。	年6回	福岡市の施設・機関、福岡県内公共図書館等／700部
シネラニュース	映像ホール・シネラのPRを目的とし、シネラの上映予定、作品内容を掲載。	年11回	福岡市の施設・機関、マスコミ、定期購読者等／8,000部
ホームページ「うえぶシネラ」	映像ホール・シネラのPRを目的とし、シネラの上映予定、作品内容を掲載。また、メールマガジンも配信。	月1回	
市政だより	図書館事業の市民への告知を目的とし、シネラ上映案内、おはなし会・講演会などを掲載。	月2回	福岡市内全世帯

## 6 研究活動

図書館において調査・研究を行い、その成果を報告するため、研究紀要を発行する。

媒体名	内容	発行回	配布先/発行数
研究紀要	収蔵資料に関する学術的な調査・研究の成果を報告することを目的に、図書館職員による研究論文、資料紹介、展示報告等を掲載する。	年1回	各県の主な公共図書館、文学館、文書館、歴史資料館等/500部

平成29年度予算及び機構について

報告

1 平成29年度予算

事 項	金 額(千円)			
	29年度	28年度	増減	
1 給与費等	302,621	311,210	△ 8,589	
2 管理運営費	792,092	799,318	△ 7,226	
	一般管理費	163,687	170,726	△ 7,039
	施設管理費	257,426	260,697	△ 3,271
	分館運営費	351,880	348,890	2,990
	映像機器の更新	3,600	4,000	△ 400
	新ビジョン推進経費		700	△ 700
	学校図書館支援センター運営費	15,499	14,305	1,194
3 主催事業費	2,388	2,646	△ 258	
	講座等経費	948	1,046	△ 98
	映像企画事業等経費	1,080	1,200	△ 120
	図書館外施設でのアジア映画上映	360	400	△ 40
4 資料収集経費	140,542	150,984	△ 10,442	
	図書購入費	71,756	79,038	△ 7,282
	映像資料購入費	2,000	2,000	0
	図書整理費	25,403	26,955	△ 1,552
	文書資料整理等経費	30,444	31,623	△ 1,179
	映像資料収集保存等経費	10,939	11,368	△ 429
5 図書利用サービス費	166,974	168,819	△ 1,845	
	一般利用サービス費	164,155	165,922	△ 1,767
	団体貸出運営費	2,662	2,723	△ 61
	こども図書館運営費	157	174	△ 17
6 国連寄託図書館経費	4,447	4,441	6	
	国連寄託図書館運営費	4,447	4,441	6
7 文学館費	13,109	13,480	△ 371	
	文学館管理運営費	10,559	10,839	△ 280
	文学館事業費	2,550	2,641	△ 91
8 施設整備費	33,210	18,284	14,926	
	総合図書館施設整備費	33,210	3,476	29,734
	図書館分館整備事業	0	14,808	△ 14,808
合 計	1,455,383	1,469,182	△ 13,799	

2 機構

※注：( )内は28年度

	人員	内 訳	
		職員数	嘱託員数
館 長	1 (1)	0 (0)	1 (1)
副 館 長 (事業管理部長事務代理)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
事業管理部長	1 (1)	1 (1)	0 (0)
運 営 課			
運 営 課 長	1 (1)	1 (1)	0 (0)
運 営 係	3 (3)	3 (3)	0 (0)
企 画 係	3 (3)	2 (2)	1 (1)
図 書 サービス 課			
図 書 サービス 課 長	1 (1)	1 (1)	0 (0)
図 書 係	13 (13)	4 (4)	9 (9)
読 書 普 及 係	12 (12)	4 (4)	8 (8)
相 談 係	15 (15)	3 (3)	12 (12)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部			
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館 長	0 (0)	0 (0)	0 (0)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	8 (8)	0 (0)	8 (8)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	8 (8)	0 (0)	8 (8)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
東 和 博 博 多 中 南 城 早 西 部 図 書 館	7 (7)	0 (0)	7 (7)
文 学 ・ 文 書 課			
文 学 ・ 文 書 課 長	1 (1)	1 (1)	0 (0)
文 学 係	5 (5)	3 (3)	2 (2)
資 料 係	4 (4)	2 (2)	2 (2)
古 文 書 係	7 (7)	3 (3)	4 (4)
映 像 資 料 課			
映 像 資 料 課 長 (事業管理部長事務取扱)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
映 像 資 料 係	2 (4)	2 (2)	0 (2)
映 像 企 画 係	4 (2)	2 (2)	2 (0)
※平成28年度：主任学芸主事			
合 計	138 (138)	32 (32)	106 (106)